

税制研究

№. 48 (再刊第8号) 2005年8月

巻頭言：「超変人」小泉内閣の軌跡の総括……………谷山治雄（ 1）

税調（論点整理）批判

政府税調「個人所得課税に関する論点整理」の
問題点……………北野弘久（ 3）

所得税の「庶民増税『白書』」

税制調査会の「個人所得税に関する論点整理」
なるものの批判……………谷山治雄（ 11）

三位一体「改革」と税源移譲……………浦野広明（ 21）

公示制度のあり方に対する

「政府税調・論点整理」批判……………武石鉄昭（ 32）

「事業所得」における必要経費の見直しについて

—「論点整理」批判—……………益子良一（ 40）

政府税制調査会の論点整理にみる

「納税環境の整備」の問題点……………長谷川博（ 48）

各論

小泉政権における「骨太方針」とは何か……………富山泰一（ 61）

アメリカ・ブッシュ政権の税制改革の動向……………湖東京至（ 77）

合衆国市民と全世界所得課税……………横尾美紀（ 89）

改正商法・会計参与制度と税理士制度……………阿部徳幸（ 97）

紹介 第41回大阪全国研究集会で発表される研究内容…

税経新人会全国協議会（105）

追悼 鈴木章氏……………飯島健夫（109）

（随想）変転するロシアへのまなざし……………瀬尾英吉（112）

税制経営研究所